

アンケートから見る

北広島の「ごみ」事情



昨年12月、ごみの分別や収集方法について市民の皆さんがどのように考えているか、アンケートを行いました。調査結果がまとまったので概要をお知らせします。

問合せ 環境課 (☎372-3311・内線4105)

アンケートは、無作為に抽出した2000世帯に依頼し、974世帯から回答がありました。
ご協力ありがとうございました。

生ごみの分別について

■生ごみのバイオガス化処理

市では、生ごみを下水処理センターでバイオガス化処理しています。発生するガスを施設で燃料として活用し、残ったものは肥料として還元される、地球環境に優しい処理方法です。バイオガス化処理することで、最終処分場に埋め立てる生ごみを減らすことができます。処分場の延命や、カラスなどの鳥獣被害の防止、メタンガスの発生を抑制することにもつながります。そのため、家庭での生ごみの分別排出をお願いいたします。

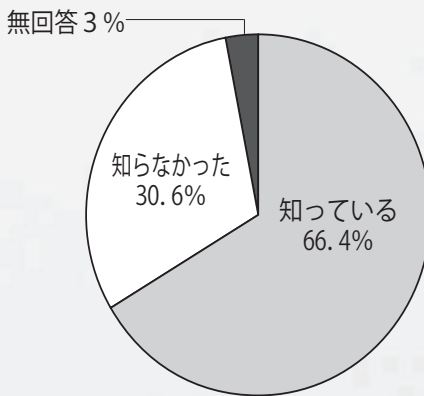
バイオガス化処理施設の本格稼働から6年以上がたちますが、アンケートでは、30・6%の方がバイオガス化処理のことを知らないという結果となりました。

特に、居住年数が3年未満の方の約半数が「知らなかった」と回答し

ました。今後も、本紙や、自治会・町内会に回覧している「きたひろごみ通信」を通して積極的に周知していきます。

■生ごみのバイオガス化処理を知っていましたか？

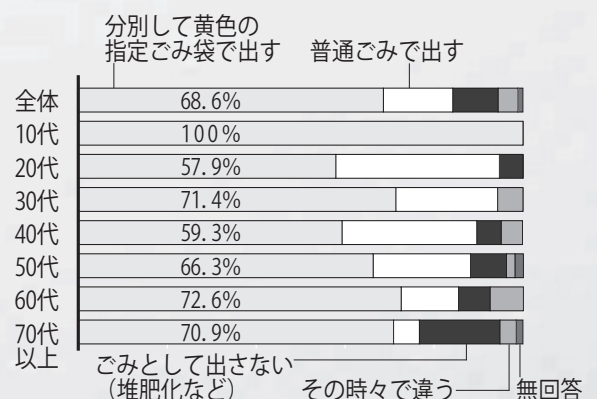
■生ごみの処理状況



各家庭での生ごみの処理状況について、68・6%の方が生ごみを分別し、黄色の指定ごみ袋で出していました。多くの方に協力していただいていることが分かります。

年代別に見ると、各年代とも分別し、指定ごみ袋(黄色)で出している方が50%以上となっています。50代以上は普通ごみとして出している方の割合が減っていますが、ごみとして出さずに家庭で堆肥化を行っている方の割合が多くなっています。

生ごみの処理状況

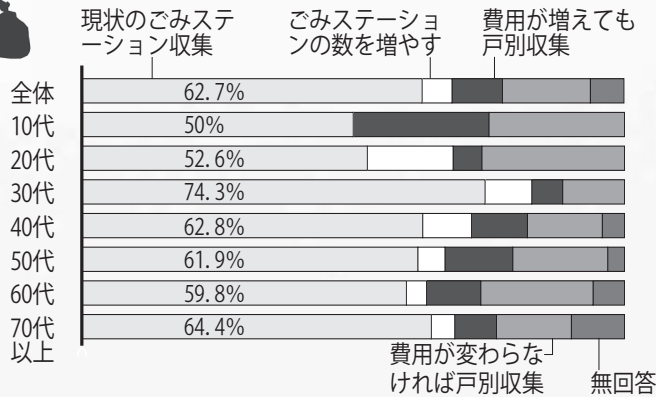


ごみステーションの前でチラシを配布

平成28年度から、早朝に市職員がごみステーションの前で生ごみ分別のこつなどを紹介したチラシを配布しています。見掛けた時には、ごみに関する困りごとなどについて、気軽に相談してください。



希望収集方法



希望する収集方法
 62・7%の方が、現状のごみステーション収集を希望しています。「費用が増えても戸別収集」と「費用が変わらなければ戸別収集」を合わせると25・5%でした。年代別に見ると、どの年代でも現状のごみステーション収集のままで良いと回答した割合が50%を超えました。

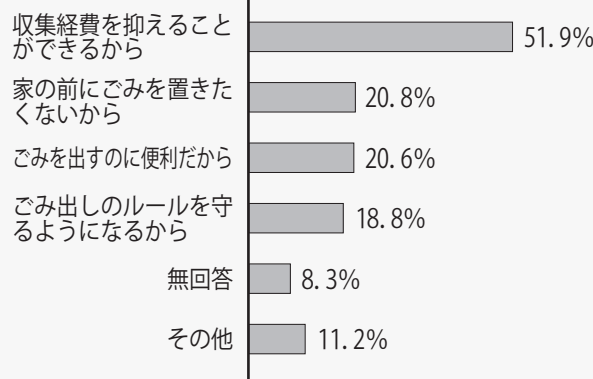
ごみの収集方法について

希望する収集方法

現状のごみステーション収集を希望する理由

一番多かったのは「収集経費を抑えることができるから」で、51・9%でした。次いで「家の前にごみを置きたくないから」の20・8%と続きます。

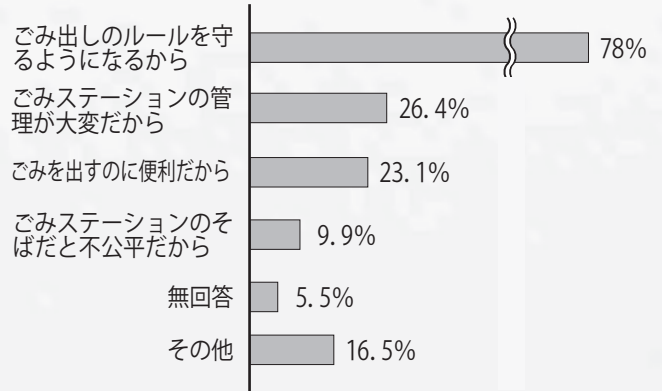
ごみステーション収集を希望する理由は？（複数回答可）



戸別収集を希望する理由

一番多かったのは「ごみ出しのルールを守るようになるから」で78%でした。次いで「ごみステーションの管理が大変だから」の26・4%と続きます。

戸別収集を希望する理由は？（複数回答可）



まとめ

アンケートの結果から、多くの方に分別排出していただいていることや、現状のごみステーション収集を希望する方が多い一方、ごみ出しのルールに悩んでいる方がいることなどが分かりました。分別排出や排出マナー向上などについて、寄せられた要望や提案を基に、今後ごみの処理について考えていきます。地域環境向上のためには、市民の皆さんや事業者が協力し、適正にご

みの処理を行うことが必要不可欠です。今後ご理解とご協力をお願いします。

*アンケート調査の詳しい結果は、担当課、各出張所、市ホームページ「くらしの情報↓ごみ・リサイクル↓資料」でご覧になれます。

回収拠点

- 市役所1階
- 各出張所
- 団地住民センター
- 中央公民館
- 夢プラザ
- 広葉交流センター

＼ 拠点回収開始から1年がたちました！

ミックスペーパー収集状況をお知らせします

平成29年度 11月～3月 **30.32 t** 月平均6.06 t
 ↓..... 分別排出が増えていきます！
 平成30年度 4月～9月 **53.17 t** 月平均8.86 t

「ミックスペーパーを分別することで、普通ごみが少なくなった」との声が届いています。今後も皆さんのご協力をお願いします。